



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日

上場会社名 日本電通株式会社  
 コード番号 1931 URL <http://www.ndknet.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上 敏郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 森西 輝幸  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6577-4114

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,442	6.6	11	△85.9	40	△62.5	24	△62.8
26年3月期第1四半期	5,104	19.2	84	—	106	—	67	—

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 29百万円 (△74.5%) 26年3月期第1四半期 117百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	2.14	—
26年3月期第1四半期	5.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	16,418	—	9,333	—	—	56.1
26年3月期	17,271	—	9,587	—	—	54.9

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 9,217百万円 26年3月期 9,477百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成26年3月期期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭

### 3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	4.0	190	6.1	220	9.8	130	8.8	11.12
通期	27,000	8.2	780	8.9	830	9.4	530	4.8	45.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	13,428,000 株	26年3月期	13,428,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	1,770,269 株	26年3月期	1,740,039 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	11,678,582 株	26年3月期1Q	12,004,285 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手している情報に基づき判断した予想であり、実際の業績とは異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	10
四半期連結受注高及び売上高の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策により、緩やかな回復基調にあるものの、円安によるエネルギーコストの上昇や原材料等の価格値上げならびに消費税率の引き上げに伴う影響および海外景気の下振れ懸念などにより、国内景気の先行きに対して不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、『持続的成長企業を目指す』『お客様の満足を追求する』を経営方針とし、新市場の創造と商品開発、既存事業の深掘りに注力し、多様化するお客様ニーズへの対応とグループ経営の強化を図り、業容の拡大に取り組んでおります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、通信設備エンジニアリング事業において駆け込み需要の反動による減少があったものの、ICTソリューション事業において情報機器販売の増加ならびに本年3月に連結子会社化した四国システム開発株式会社の寄与もあり、受注高は58億84百万円（前年同期比14.9%増）、売上高は54億42百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

また、損益面につきましては、売上原価が増加したことなどにより、営業利益11百万円（前年同期比85.9%減）、経常利益は40百万円（前年同期比62.5%減）、四半期純利益は24百万円（前年同期比62.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末の財政状態は、総資産は164億18百万円で前連結会計年度末比8億53百万円の減少となりました。これは流動資産においては111億75百万円と、前連結会計年度末比9億6百万円減少し、固定資産が52億42百万円と、前連結会計年度末比53百万円増加したことによります。

流動資産の減少の主な要因は、「受取手形・完成工事未収入金等」が前連結会計年度末比34億96百万円減少したこと等であります。

負債の部は70億84百万円で、前連結会計年度末比6億円減少しました。内訳は流動負債で前連結会計年度末比7億11百万円減少し、固定負債で前連結会計年度末比1億11百万円増加しております。

流動負債の減少の主な要因は、「支払手形・工事未払金等」が前連結会計年度末比11億5百万円減少したこと等であります。

固定負債の増加の主な要因は、「退職給付に係る負債」が前連結会計年度末比1億22百万円増加したこと等であります。

純資産は93億33百万円で前連結会計年度末比2億53百万円の減少となりました。主な要因としましては、「利益剰余金」が前連結会計年度末比2億48百万円減少したこと等であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.9%から56.1%に増加いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点においては、平成26年5月9日に公表しました業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

#### 特定子会社以外の子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、ニックサービス株式会社は重要性が乏しくなったことに伴い、連結の範囲から除いております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率を残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が119,049千円増加し、利益剰余金が76,787千円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

なお、セグメント情報に与える影響は軽微であるため、記載を省略しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,306,889	3,489,403
受取手形・完成工事未収入金等	8,091,113	4,595,038
有価証券	500,648	1,550,654
未成工事支出金	843,945	1,198,237
商品	60,782	43,172
材料貯蔵品	3,608	4,740
その他	278,625	296,683
貸倒引当金	△2,997	△2,124
流動資産合計	12,082,614	11,175,806
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,047,155	2,047,155
その他(純額)	892,593	883,700
有形固定資産合計	2,939,749	2,930,855
無形固定資産		
のれん	64,936	61,440
その他	403,962	376,626
無形固定資産合計	468,899	438,066
投資その他の資産		
投資有価証券	1,435,243	1,477,237
その他	368,407	419,170
貸倒引当金	△22,957	△22,957
投資その他の資産合計	1,780,694	1,873,450
固定資産合計	5,189,343	5,242,372
資産合計	17,271,957	16,418,178
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,800,855	2,694,954
短期借入金	1,550,000	1,790,000
1年内返済予定の長期借入金	15,996	15,996
未払法人税等	226,870	45,054
未成工事受入金	196,969	283,119
賞与引当金	192,752	273,010
工事損失引当金	5,577	18,069
その他	440,078	597,249
流動負債合計	6,429,099	5,717,453
固定負債		
長期借入金	48,672	44,673
退職給付に係る負債	789,112	911,132
その他	417,919	411,325
固定負債合計	1,255,703	1,367,130
負債合計	7,684,803	7,084,584

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,493,931	1,493,931
資本剰余金	1,428,916	1,428,952
利益剰余金	6,676,388	6,428,279
自己株式	△523,090	△533,615
株主資本合計	9,076,145	8,817,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	412,415	412,843
土地再評価差額金	△30,665	△30,665
退職給付に係る調整累計額	19,948	18,108
その他の包括利益累計額合計	401,698	400,286
少数株主持分	109,310	115,760
純資産合計	9,587,154	9,333,594
負債純資産合計	17,271,957	16,418,178

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	5,104,459	5,442,917
売上原価	4,420,706	4,831,384
売上総利益	683,753	611,532
販売費及び一般管理費	598,946	599,572
営業利益	84,806	11,960
営業外収益		
受取利息	503	238
受取配当金	18,658	21,624
その他	7,433	10,519
営業外収益合計	26,596	32,381
営業外費用		
支払利息	4,207	4,007
その他	241	223
営業外費用合計	4,449	4,231
経常利益	106,953	40,111
税金等調整前四半期純利益	106,953	40,111
法人税、住民税及び事業税	65,182	46,617
法人税等調整額	△26,249	△37,238
法人税等合計	38,932	9,379
少数株主損益調整前四半期純利益	68,020	30,732
少数株主利益	924	5,781
四半期純利益	67,096	24,950

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	68,020	30,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,717	1,095
退職給付に係る調整額	-	△1,840
その他の包括利益合計	49,717	△744
四半期包括利益	117,738	29,987
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,803	23,538
少数株主に係る四半期包括利益	934	6,449

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信設備エンジニアリング事業	I C Tソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,277,887	1,826,572	5,104,459	—	5,104,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,076	5,667	6,744	△6,744	—
計	3,278,963	1,832,240	5,111,203	△6,744	5,104,459
セグメント利益	213,495	88,931	302,427	△217,620	84,806

(注) 1 セグメント利益の調整額△217,620千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間より「I C Tソリューション事業」セグメントにおいて、三洋コンピュータ株式会社及びN N C株式会社を連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては7,500千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信設備エンジニアリング事業	I C Tソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,190,641	2,252,276	5,442,917	—	5,442,917
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,725	6,905	8,631	△8,631	—
計	3,192,367	2,259,181	5,451,548	△8,631	5,442,917
セグメント利益	181,625	43,147	224,772	△212,812	11,960

(注) 1 セグメント利益の調整額△212,812千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 四半期連結受注高及び売上高の状況

(単位：百万円)

		平成26年3月期		平成27年3月期		比較増減	増減率
		第1四半期連結累計期間		第1四半期連結累計期間			
		金額	構成比	金額	構成比		
受 注 高	通信設備エンジニアリング事業	3,407	66.5%	3,370	57.3%	△37	△1.1%
	ICTソリューション事業	1,715	33.5%	2,513	42.7%	798	46.5%
	合 計	5,123	100%	5,884	100%	760	14.9%
売 上 高	通信設備エンジニアリング事業	3,277	64.2%	3,190	58.6%	△87	△2.7%
	ICTソリューション事業	1,826	35.8%	2,252	41.4%	425	23.3%
	合 計	5,104	100%	5,442	100%	338	6.6%